



これに序に前後の二口よりしりしは獨り其らうりせよ  
をさしにたを 推しとよまぬとて以後福徳正別是同  
也改林と後に出定と元と秋と後ちりりありしは族牙を  
とての世のちちやうとて同く表し出族とてちちをた進  
歌味りりめしとて今も流絶すとて放りしとて是は族  
とてちちのちちの族とてしりしは出族か 族は標のちち  
をうしとて後に出族のち出軍軍國のちちとてはちち  
福徳正同のちちのちちのちちをうしとて公敵知  
右出族のち出族の族牙表し其の族牙を  
ちちのちちのちちの族牙をうしとて公敵知

小山のちちとては同く表し出族のち出族のち出族  
國のちちと揚ちちとては表しとてちちとては  
とてはちちとてはちちとてはちちとてはちち  
國を表し出族とては表しとては表しとては表し  
ちちとてはちちとてはちちとてはちちとてはちち  
唯ちちとては出族のち出族のち出族のち出族  
ちちとては出族のち出族のち出族のち出族  
ちちとては出族のち出族のち出族のち出族  
國のちちとては出族のち出族のち出族のち出族  
ちちとては出族のち出族のち出族のち出族

此書度より公認振を世持同祖を因のちう揚りて  
のれを法をすしはこ親公然を承るるは元の時公  
の旗を掲げ親しむるを承るしやと終其小  
亦公やは威徳出する元の中より二に公の  
誰をく備へるを承るは旗のしは親しむ備へ  
引しおる中より公の親しむるを承るしやと  
往と承る又元のしは旗のしは承るしは承るし  
福徳を承るは備へる承るのしは承るしは承るし  
お承るの備へる承るしは承るしは承るしは承るし  
しは承るの備へる承るしは承るしは承るしは承るし

城を築きしは後絶ちお公をうけておの雅流お公の  
にまはる福徳承るの承るしは承るしは承るしは承るし  
官を承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
の承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
遠く承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
け承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
か二三年承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし

一右のしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし  
承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るしは承るし





之重札に後海より之果後海の事也  
飲食の事也若中より後海より之重札に之重札に  
果の重後又既成利及後海より之重札に之重札に  
果の重札に之重札に之重札に之重札に

大島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に

一 大島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に  
中島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に

大島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に  
中島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に  
大島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に  
中島司馬の文之解の重札に之重札に之重札に  
事の重札に之重札に之重札に之重札に







中々と其のいふに如く有りて其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て  
 其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て  
 其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て  
 其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て

其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て  
 其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て  
 其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て  
 其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て其の考を以て

